

一般質問通告書

令和5年第4回議会定例会（令和5年12月）

質問者（9名）

- ① 西 文 男
- ② 今 井 吉 男
- ③ 奥 山 雅 貴
- ④ 外 山 利 章
- ⑤ 窪 田 仁
- ⑥ 福 川 勝 久
- ⑦ 根 釜 昭一郎
- ⑧ 新 山 直 樹
- ⑨ 城 村 誠



知名町議会

通告順	議席 9 番	西 文男	令和5年12月 日
1			時 分 ~ 時 分

1. 町政全般について

- ① 県道国頭知名線の正名字内県道は、小学生、中学生、高校生が通学路として利用し、また字民もいまだに安全に通行が出来ていない状況です。歩道の設置が無く交通量も非常に多く危険な状態が続いている。以前にも一般質問で私を含め先輩の議員の皆さんが県道に歩道設置を強く要望してきました。今回は字民全員の要望書を町長宛に提出もし、早急に歩道を設置し安全な通学路として整備は出来ないか伺う。
- ② 住吉小学校の毎年行われる通学路危険箇所確認時に、通学路の県道は危険な場所であると指摘がありましたが、町では、通学路の安全確保のためにどのような取組を行っているか伺う。
- ③ 知名町全域の字、町、県道等において防犯灯で電力消費の少ない電球のLED化はどうなっているのか。ゼロカーボン先行地の町として見解を伺う。
- ④ 子育て支援拠点そら・SORA で開所以来施設を利用する子ども達が増えた為、広場・一時預かりが一緒に集うと多い時には30名ほどになります。施設利用時に圧迫感や活動時に制限が出てくる場合があり施設拡大が必要だと思うが町の見解を伺う。
- ⑤ 世界自然遺産に奄美大島、徳之島、沖縄北部、西表島登録をされ、又、新型コロナウイルス感染症も5類へ移行され奄美群島、沖縄間への観光客も増加しているが航空運賃が高く奄美諸島に旅行に行きたいがなかなか行けないという話を聞きます。、町の離島間割引等について見解を伺う。
- ⑥ 老人福祉センターで毎年、町老人クラブ連合会の運動会が開催されており、トイレの数が少なく不便をきたしているが、トイレの増設は出来ないか伺う。
- ⑦ あしびの郷ちなの空調設備が故障していると聞いている。あしびの郷ちなでは数々の伝統文化継承の発表やイベント等組まれているが、空調設備の故障により影響は出ていないか伺う。

× ε

通告順	議席 1 1 番	今井 吉男	令和5年12月 日
2			時 分 ~ 時 分

1. 脱炭素社会（ゼロカーボンシティ）実現に向け実効性ある取り組みを

- ① 令和2年9月「知名町気候非常事態宣言」から3年経過、今井町長は二酸化炭素排出量削減の取り組みの一環として、ゴミの減量化を推進することを表明。過去の3年間（R2年度～R4年度）クリーンセンターのゴミ搬入量は減少していません。実効性ある取り組みをすべきでは。

知名町からクリーンセンターへのごみ搬出量 (t)	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	1,619	1,914	1,855	1,865	1,880	1,818

- ② 町内で二酸化炭素排出量が多いのは車両から排出される二酸化炭素だと言われている。今井町長をはじめ職員は月に1～2回沖永良部バスで通勤、町内全世帯に月に1～2回の回数乗車券を配布して、二酸化炭素削減への実効性ある取り組みをすべきでは。

2. 町が推進する各種事業の成果検証を

令和6年度当初予算編成作業の時期となりました。「費用対効果」の観点から事業成果を検証して次年度予算編成すべきでは。

- ① 交流機会創出事業（南北連携）事業費 982万円
- ② 定住促進空き家活用事業
- ・地域力創造アドバイザー委託料 560万円
 - ・空き家調査業務委託料（4月～6月） 190万円
- ③ 知名町テレワークオフィス（総事業費1億3,235万円）
- ④ サテライトオフィス運営委託料 60万円
- ⑤ 町単独補助団体で年度末繰越金が補助金額を超過している団体の補助金見直しをすべきでは。

3. 「知名町誌第二版」編纂作業の進捗状況は

田中教育長は、令和4年度6月定例会において、「町政施行80周年の令和8年度中に刊行できるように鋭意努力する」と答弁、さらに令和5年3月10日には、町誌編纂検討委員会による「知名町誌第二版」編纂検討結果を今井町長へ答申、令和8年（町政80周年）の刊行を目指すことを表明しました。果たして、町政80周年まであと3年ですが刊行できるのか伺う。

メモ

通告順	議席2番	奥山 雅貴	令和5年12月 日
3			時 分 ~ 時 分
1. 学校教育について			
<p>① 11月の学校訪問で学校側から聞きましたが、不登校児童生徒の再登校への取り組みを伺います。</p> <p>② 学校教育問題に関する10代から60代のアンケート結果を見ますと、上位に「いじめ・不登校」、「制服や身だしなみ等の校則」「先生の指導力」があがっています。近年、法律、条令が現在の生活に沿って変わっています。町立の小中学校の校則は何年ごとに現在の生活や、時代にあったルールに改正されるかを伺います。</p> <p>③ ①、②を踏まえ、本人や家族の相談窓口は設置されているか伺います。また、プライバシーは守られているのかも伺います。</p>			
2. 子育て支援について			
<p>充実した経済的支援により子育てがしやすくなり、人口増加につながり、町の発展につながると思います。そこで、子育てに関して5つ伺います。</p> <p>① 町ホームページによると、医療費の無料化は高校終了前までを対象としているようであるが、何らかの事情で高校に通わず、専門学校や職業訓練校に通う子はどうか。</p> <p>② 第2子以降の0～2歳児の保育料の完全無料化はできないか。</p> <p>③ 1歳になるまでオムツの支援はできないか。</p> <p>④ 完全無料の子ども食堂を増やせないか。</p> <p>⑤ 出産祝い金を1人50万円に増額できないか。</p>			
3. ふるさと納税寄付額について			
<p>納税寄付制度改定に伴い、返礼品の価格が倍近くあがったものがあります。この改定により寄付額の減少が見込まれますが対策は。</p>			

× ε

通告順	議席 1 1 番	外山 利章	令和5年12月 日
4			時 分 ~ 時 分
1. 畑地かんがいの整備と農業振興について			
<p>① 土地改良区の賦課金の統一が未だ行われていないが、土地改良区の運営および今後の水利用の観点からも重要な案件だと考える。現況はどうなっているか。</p> <p>② 事業導入により本町の農業生産量や生産品目にどのような変化が見られたか。また農業振興への効果をどのように認識してるか。</p> <p>③ 老朽化した施設や管路の更新および改修に関する計画は。また今後のかんがい事業の推進および水利用にむけた町の方針は。</p>			
2. 商工業の振興と担い手確保の取り組みについて			
<p>① 町内の空き店舗について実態の把握および空き店舗の賃貸に関する意向調査は行われているか。</p> <p>② 空き店舗の解消と地域経済の活性化を目的として、空き店舗や空き家の店舗利用や集客に役立つ施設の開設に活用できる「空き店舗活用事業」の創設はできないか。</p> <p>③ 今後、多くの技術職で担い手の不足が予想され、島外への人材依存が増すと懸念される。島内での担い手の確保、育成に向け、どのような施策が行われているか。</p>			
3. 地元企業の育成について			
<p>持続可能な島づくりに寄与するゼロカーボンアイランド事業の実施は、地元企業との連携や技術者育成の良い契機と考える。町としてどのような方針を持ち、事業実施にあたるのか。</p>			

× ε

通告順	議席 5 番	窪田 仁	令和5年12月 日
5			時 分 ~ 時 分
1. 農業振興について			
<p>第 6 次知名町総合振興計画のアクションプラン 15 から稼げる地域をつくる農業・水産業・観光業を軸とした農商工連携や 6 次産業化の推進の中で農業振興について伺います。</p> <p>① 本町の農業生額は、3,949,875 千円マイナス 648,499 千円、前年比で 85.9%と切り花と果樹を 98%に他の農産物が 80%台と低い、農業生産額の目標を 50 億円にできないか対策と展望について伺う。</p> <p>② 耕作農地の斡旋について、町が農地を 10a、3 万円で借り受けて農地の少ない新規就農者や I ターン者に農地の借用ができる仕組みはできないか。</p> <p>③ 鹿児島県の特許優良品種に、バレイショの「しまあかり」・てっぽうゆりの「スカイホルン」の量産計画を県に要請して量を導入し産地化を図れないか伺います。</p>			
2. 文化財振興について			
<p>① 国の文化財指定に向けた、ツール墓群(屋者琉球式墳墓・アーニマガヤツール墓・屋子母セージマ古墳・花窪ニャート墓)の進捗状況について。</p> <p>② 国の文化財指定に向けた事業、ツール墓群の予算の総額はいくらですか。</p> <p>③ 国と県の関係者と連携は取れていますか。また、両町古墓推進委員及び各関係相談者と連携は、取れていますか。</p>			
3. 道路整備について			
<p>① 前回に続き、県道(国頭知名線)の屋子母字は、大量の水が側溝に集まり県道を横断する暗渠から字内と農地に水が流れて濁流となり被害が発生する。県道の側溝の整備と横断暗渠の有効な整備対策は取れたのか伺います。</p> <p>② 町道下平川平川線、東循環線(ハチマキ線)から下の道路は、重機や農機具のけん引車などからバウンドが多く危険と苦情が多く寄せられています。整備について伺います。</p>			

× ε

通告順	議席1番	福川 勝久	令和5年12月 日
6			時 分 ~ 時 分
1. キャリア教育について			
<p>下平川小学校にてPTAによるキャリア教育の授業『大先輩に学ぶ』を行っています。子どもたちにとって身近な父兄が講師となって各々の職業の紹介と魅力等を子供たちに出前授業します。各小学校でもこのような取り組みを推進してはどうか。</p>			
2. 大山の遊歩道について			
<p>① 大山遊歩道のグラウンド前から電波塔前（1024m）の区間整備をしてはどうか。</p> <p>② 大山遊歩道の維持管理はどのようにされているのか伺います。</p>			
3. 下平川小学校の渡り廊下について			
<p>下平川小学校予防改修工事にあわせて校舎から体育館までの渡り廊下の建設をしてはどうか。</p>			
4. ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ事業について			
<p>① 今後のPPA事業者への追加補助金の有無について伺います。</p> <p>② 今年度の実施事業が年度内に完了予定ですが、完了できなかった場合の対応策はどう検討されていますか。</p> <p>③ 令和5年度、事業実施後の完了検査体制はどのようにされるのか伺います。</p>			

× ε

通告順	議席 8 番	根釜 昭一郎	令和5年12月 日
7			時 分 ~ 時 分
<p>1. 「移住・創業・事業承継」の三位一体施策が必要ではないか</p> <p>人口減少、少子高齢化が進む本町において、近年、労働力不足や担い手不足（事業承継者不在）の問題が顕著になってきています。その中で、「移住・創業・事業承継」の三位一体の施策がキーポイントだと考えているところです。本町の現状と課題について、いくつか質問していきたいと思います。</p> <p>① 移住施策について、現在行っている施策と直近5年間の移住実績はどう推移しているか。</p> <p>② 今後の計画はどうなっているか</p> <p>③ 隣町は、「移住したい町」ランキング上位になったようですが、本町では何が足りないと感じているか。</p> <p>④ 創業支援策について、現在行っている施策と実績はどうなっているか。</p> <p>⑤ 学生が帰島して就職するには、働く場所の創出が必須だと思うが、町として今後どう取り組んで行くのか。</p> <p>⑥ 事業承継に関連した窓口の現状はどうなっているか。</p> <p>⑦ 事業承継支援策は何を行っているか。</p>			

× ε

A large rectangular area with a solid black border, containing 20 horizontal dashed lines for writing.

通告順	議席7番	新山 直樹	令和5年12月 日
8			時分 ~ 時分
1. 携帯電話について			
<p>① 大山周辺や、昇竜洞周辺、沖泊海浜公園周辺等は携帯電話の電波が入りにくい携帯電話不感地域だと思われます。緊急時、災害時の対応が困難になる恐れがあると思われませんが、今後の対応、対策は。</p> <p>② 各字公民館は災害時には避難所として利用しますが、携帯電話が使用できない、電波が入りにくい公民館があると思われませんが、対応、対策は。</p>			
2. 大山野営場の整備について			
<p>以前も質問しましたが、大山周辺を憩いの場とするようなセンターガーデンとして整備を行い「けんこうの森公園」「スポーツ・憩いの森公園」として位置づけ、総合的に整備する必要があるとありましたが、その後の構想や計画はどうなっているのか。</p>			
3. 町のホームページについて			
<p>町のホームページについて更新が遅れていると思われます。町のPR、情報発信には、重要な広報手段であります。早めの更新ができませんか。</p>			
4. 学校施設整備について			
<p>各学校から施設の修繕要求等があったと思いますが、現在まで修繕内容や今後の修繕計画はどうなっているのか。</p>			
5. 知名漁港の施設設備について			
<p>台風被害で器具の不具合、老朽化等で知名漁港の製氷機が数年前から使用出来ていません。機器の更新や内陸部に新設等の整備計画はあるのかお伺いします。また、隣接する漁協組合事務所の冷凍庫も利用できない状況にありますが、早急な対応が必要と思われます。</p>			

メ モ

通告順	議席3番	城村 誠	令和5年12月 日
9			時 分 ~ 時 分
1. 保育教諭の人材確保について			
<p>① 節税や扶養対象を目的とした働き控えの現状を把握できているか。</p> <p>② 令和5年10月20日からスタートしたキャリアアップ助成金制度の周知徹底はなされているか。また制度により人材確保の目処は立つのか。</p> <p>③ 保育教諭の人材バンクを設立し長期的なバックアップ体制の構築が必要ではないか。</p>			
2. 関係人口の創出について			
<p>① 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略（R3～R6）の成果は。</p> <p>② 「ふるさと住民登録制度」を導入し、島とゆかりのある方々と共に魅力的な地域づくりを目指しては。</p> <p>③ 島外に住む出身者に知名町・和泊町の区別はない。沖永良部島という大きな括りでの活動により重きを置くべきでは。</p>			
3. 島むにの継承について			
<p>① 島むにの日・週間・月間の条例による制定が必要ではないか。</p> <p>② 消滅危機度の把握のため、ユネスコ発表の「言語の体力測定」を使用し、年代別に調査しては。</p> <p>③ 分かりやすい、質の高い録音、録画資料の作成と島むに検定を実施し、特に子ども達の興味を引けないか。</p>			

4. 知名漁港冷凍施設について

- ① 生鮮地場産物が青果に偏る本町で漁業従事者への期待は大きい。使用不能な冷凍庫の改修により、地産地消の更なる推進になるのでは。
- ② 併せて非常用電源装置も整備できないか。

メモ

